

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
774	有害鳥獣駆除事業		01	一般会計	
42	持続的で個性的な農林業を实践する		06	農林業費	
			02	林業費	
			02	林業振興費	
		島ヶ原支所 産業建設課	102	有害鳥獣駆除事業	
			細目	02	有害鳥獣駆除事業
担当者氏名	増田 伸一	連絡先	59-2294	細々目	有害鳥獣駆除事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	直接の対象: 島ヶ原猟友会 最終的な対象: 有害獣による農作物への被害を受けた農家	有害鳥獣の駆除を行い、農作物被害の減少が図られる。
本年度事業内容	有害鳥獣駆除奨励委託料の支出	
開始年度	平成 年度	終了年度
	平成 年度	根拠法令・要綱等
		有害鳥獣駆除事業委託契約書

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.125	0.125	0.125
人件費合計(A)	900	900	900
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	590	252	252
委託料	560	252	252
負担金補助	30		
その他			
合計(A+B)	1,490	1,152	1,152
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,490	1,152	1,152
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値		
		H17	H18	H19
有害鳥獣駆除奨励委託料	円	560,000	252,000	252,000
有害鳥獣捕獲数	頭	19	20	20
駆除出役日数	日	140	150	150

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
有害鳥獣捕獲数	依頼により捕獲した個体数が被害軽減の指標となる。	頭	19 目標 ( )	20	20
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

有害鳥獣による農地等への被害が増大しているため、猟友会と有害鳥獣駆除事業委託契約を締結し、被害の拡大防止に努めている。地域内に7基の捕獲檻を設置し駆除に努めているが、猟友会会員の高齢化や会員の減少等により捕獲頭数を上げるのに苦慮している。猟友会は平成18年度に伊賀市猟友会として合併したが、地域組織の活性化など改善点も多いと考える。

評価	必要性	4	有害獣による被害が増大しているため、継続することが必要と考える。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A